



豊齡だより



平成28年3月

介護老人保健施設 茂庭台豊齡ホーム 仙台市太白区茂庭台2丁目16-10 TEL022(281)3190

～節分～

2月3日 毎年恒例の豆まきを行いました。職員扮する赤鬼・青鬼がホーム内を回りました。鬼が現れると皆さん元気よく「鬼は外！福は内！」と豆をぶつけて、あっという間に鬼を退治でき、楽しめました。利用者の皆様の有り余る元気のおかげで邪気を払うことができました。



1階 介護福祉士 服部 一城

～書道ボランティア～

当ホームでは、毎月第二木曜日にレクリエーションの一貫として、書道を行っています。

ボランティアで書道の先生が来てくださり、毎回丁寧に教えて下さいます。利用者の皆様も、始めは遠慮もしていましたが、一筆入ると、いつになく真剣な眼差しになり、無我夢中で取り組んでいる様子が伺えました。

皆様からは、「書道は楽しい」、「もっと書きたい」などの声が毎回聞かれます。

2階フロアの開催ですが、他のフロアの利用者様も参加しています。作品はそれぞれのフロアに展示してあります。ご面会に来た際は、ぜひ拝見してみてください！！



2階 介護福祉士 山田 佑香

～認知症ケア委員会から～

認知症の症状の中に『物忘れ』というものがあります。一般的には『物忘れ』と言われていますが、正確には《忘れた》のではなく《覚えられない》状況が起きている事を指します。脳の萎縮に伴い、新しい出来事を覚えられず事実と異なるお話や訴えとして現れたりします。

その際には決して注意や話を正したり否定をしたりせず、一度最後までお話を耳を傾けてみてください。お話の内容を受容し共感することで混乱や不安が減少し、いい方向に繋がります。また、「最近ちょっと話が噛み合わないな？」などの疑問に思うような事があれば、かかりつけ医にご相談する事をお勧めいたします。 2階 介護福祉士 齋藤 美保

～事務からご利用の皆様へ～

繰り返しのご連絡です。介護保険証、介護負担減免証、介護負担割合証、健康保険証(前期・後期高齢者保険証)の更新や行政から、新しく交付のあった証書は、必ず、事務所に提示してください。利用料などでの請求や急な受診時に使用しますので、コピーさせていただきます。

ご不明な点については事務所までご相談ください。

事務課長 三島木 浩二

～ひなまつり会～

3月3日、各フロアにてひなまつり会を行いました。ひな祭りの由来を聞くと、「そうだったんだ！」と言う声が聞かれ、利用者の皆様も興味津々に聞いていただき、又、季節の歌を皆様と一緒に歌いご自分の子供の頃やご家族のことを思い懐かしむ姿が見られました。会の終了後、ひなあられや三色ゼリーを食べ、「おいしい！ご馳走様！」と沢山の皆様に喜ばれて、とても良いひなまつりとなりました。



2階 介護福祉士 阿部 さやか